

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	小野御柱を盛上げる事前イベント・PR事業
事業主体 (連絡先)	北小野地区振興会 (0266-46-2029)
事業区分	その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	900,460円 (うち支援金: 643,000円)

事業内容

- ① 模擬御柱イベント「松本城でおねがーいだ」事業
小野御柱の魅力を全国に情報発信するため、北小野地区内に「小野御柱を盛り上げる事前イベント実行委員会」を立ち上げ、国宝松本城太鼓まつり併設イベントとして、旧松本藩に關係する塩尻・松本の主要御柱(塩尻市北小野の小野御柱、松本市島立の沙田御柱、松本市神田の千鹿頭御柱)の共演で模擬御柱イベントを行った。
- ② 小野御柱に関する冊子の作成事業
小野御柱の歴史など、魅力をまとめた冊子を2,500冊作成して、地区内に全戸配布しふるさと歴史講座を実施するとともに、東京・名古屋・大阪の情報観光センター、塩尻市姉妹都市等に配布した。



【松本城での模擬御柱イベント】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 模擬御柱イベントには北小野地区民(中学生から高齢者まで)150人が一体となってまとめ、沙田御柱、千鹿頭御柱の關係者と木遣りの共演等を実施し、全国から集まった約4,000人の観衆に小野御柱の魅力をPRすることができた。
- ② 小野御柱の冊子には、御柱の歴史を詳しく記載したことで、地区住民の小野御柱への愛着心の醸成・文化の伝承を行うことができた。また、歴史を記載するだけでなく、迫力を伝える賑やかな写真を掲載したことで、全国に小野御柱の魅力をPRすることができた。

【目標・ねらい】

- ① 小野御柱の魅力を全国に情報発信し、平成29年5月の御柱祭の観光客増加を狙う。
- ② 地区住民の小野御柱への愛着心の醸成・文化の伝承を行う。

※自己評価【 A 】

【理由】
 模擬御柱イベントでは目標を30%以上上回る集客によって、小野御柱の魅力を広く情報発信できた。また、イベントや勉強会によって地域の一体感が高まった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

本事業で小野御柱の魅力を全国に発信したことで、平成29年5月の御柱祭には多くの観光客訪問が見込まれる。そのため、御柱祭当日には観光協会と連携を図って観光案内所を運営したり、北小野の若い世代を中心に観光客おもてなし隊を結成して、北小野地区住民と観光客が一体となって御柱祭を盛り上げたりする仕組みを構築していく。また、冊子を用いた勉強会を定期的で開催し、今後も文化の伝承を続ける。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある